

## 交通事故のない町へ 春の交通安全県民総ぐるみ運動

4月6日、春の交通安全県民総ぐるみ運動の「大河原町・大河原警察署合同出発式」が開催されました。当日は町の交通安全関係者約100名が参集し、代表宣誓では、交通安全母の会の武山会長が「交通ルールをまもる環境をつくりまします」と宣誓しました。

出発式終了後は、大河原警察署前の県道を走行するドライバーへ交通安全の啓発活動を行ったほか、「安全運転」のタスキをかけた県南のハーレー愛好家が、ハーレーダビッドソン27台で、柴田郡内の国道や県道をパレードし、交通事故撲滅をめざし交通安全運動を行いました。



▲ドライバー一人一人へ安全運転を呼びかけました。

## 姉妹揃ってダブル優勝!!

### 第9回ハードコンタクト全日本総合武道選手権大会優勝!!

3月20日に福島市国体記念体育館で行われた「第9回ハードコンタクト全日本総合武道選手権大会（主催：NPO法人全日本総合武道連盟）」で、拳聖空手所属で当町在住の高校3年生三浦玲奈さん（錦町区）が、高校生・一般女子合同の部で優勝、同じく小学校6年生三浦愛理さんが、小学生女子6年の部で優勝を収めました。

お二人は姉妹で、幼少の頃から空手を習い始め、これまでも優勝や入賞経験を持っています。姉妹のきりりとした立ち振る舞いに勇ましさを感じました。今後もお二人の活躍が期待されます。



▲三浦玲奈さん(左・姉)と愛理さん(右・妹)と一緒に。

## さらなる飛躍を 全国スポーツ大会出場者報告会

「平成27年度全国スポーツ大会出場者報告会（主催：町教育委員会、町体育協会）」が3月17日、総合体育館で行われました。今年も多くのかたが全国大会に出場しており、報告会ではその功績をたたえとともに、町スポーツ振興基金から援助金が贈られました。全国大会で活躍された選手の皆さんをご紹介します。（順不同・敬称略）

- 【スノーボード】油井正浩(小島) / 第70回国民体育大会冬季大会
- 【ウエイトリフティング】片岡翼(金ヶ瀬6) / 第70回国民体育大会▶中森隆斗(桜町2) / 第62回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会▶新貝朱音(桜町3) / 第17回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会
- 【空手道】小野諒志(丑越) / 第59回全日本大学空手道選手権大会▶小野さくら(丑越) / 第42回全国高等学校空手道選手権大会▶佐藤琉奈(桜町3)、加藤和日(桜町3)、加藤音羽(桜町3) / 第23回全国中学生空手道選手権大会▶佐藤秀也(桜町3)、千葉絢羽(新田町) / 第15回全日本少年少女空手道選手権大会
- 【柔道】新貝和音(桜町3) / 第64回全国高等学校柔道大会
- 【スキー】坂田理恵(錦町) / 第52回全日本スキー技術選手権大会
- 【ソフトボール】中村拓磨(金ヶ瀬5) / 第70回国民体育大会、第50回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会▶細谷裕輔(原前) / 第12回全日本一般男子ソフトボール大会▶遠藤喜三男(桜町2) / 第24回全日本実年ソフトボール大会
- 【テニス】平間篤(原前) / 第28回全国健康福祉祭やまぐち大会ねりんピックおいでませ！山口2015テニス交流大会
- 【卓球】半澤伝(住吉町)、猪野弘子(金ヶ瀬6) / 第28回全国ラージボール卓球大会
- 【テコンドー】寒河江凜(新田町) / 第8回全日本ジュニアテコンドー選手権大会
- 【パレーボール】小林龍弥(桜町3) / 第15回全国障害者スポーツ大会
- 【ボウリング】大宮進(保料) / 第32回全日本実業団都市対抗ボウリング選手権大会
- 【陸上】菅谷駿(原前) / 第50回全国高等専門学校体育大会
- 【クロスカントリー】荒井沙織(金ヶ瀬1) / 第18回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会

## 震災を振り返り、震災に備える

### 大河原中学校「いのちのステージ」講演・登下校における避難訓練

3月22日、大河原中学校で、生徒たちへの災害に対する意識の啓発授業が行われました。

前半は、特定非営利法人地球のステージ桑山紀彦さんによる、震災の体験談を大画面の映像やライブ音楽とともに語る「いのちのステージ」と、震災当時中学2年生だった次男駿さんを亡くされた大川ゆかりさんの、震災体験の語り部講話を聞きました。

桑山さんの「私たちは、震災を経験し、生き残ったものとして、この経験を子や孫へと代々語り継がなければならない」と話されたことや、大川さんが亡くなった息子さんと同世代の生徒たちを前に、つらい気持ちを押し殺しながら、涙ながらに当時の状況を語る姿がとても印象的でした。講演終了後、生徒会長の加野颯大さんは、「私たちは両親に支えられ震災を乗り越えられました。これからは支えられる立場から支える立場になりたい」と思いを述べました。

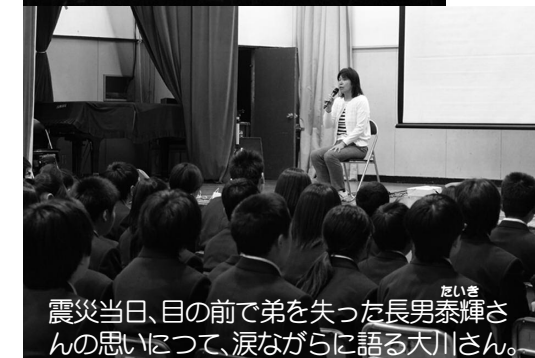
後半は、下校に合わせて避難訓練を実施しました。今回の訓練は、登下校中に大きな地震が起きた場合の自分の身の守り方を理解させ、各地域の指定避難所を確認させることがねらいとなっています。

生徒たちは、下校前に各地区ごとに別れ、各自の自宅と指定避難所がどこに位置するかを大河原町ハザードマップ上で確認し、午後1時48分に緊急地震速報のアナウンスが流れると、指示に従いながらそれぞれの指定避難所へと避難下校しました。指定避難所に全員が揃い、避難場所の確認を行った後、地域のかたのご協力をいただきながら、ボランティア清掃を行い帰宅しました。

日頃から、災害時における万が一の時の集会所などを、家族で確認しておくことが大切です。



▲桑山さんの語りと歌声で、震災からの5年間を振り返りました。



震災当日、目の前で弟を失った長男泰輝さんの思いについて、涙ながらに語る大川さん。



▲ハザードマップで自宅と指定避難所の場所を確認。

## 待望の体育館完成 金ヶ瀬中学校新体育館引き渡し式・入学式

3月28日、昨年8月より新築工事が行われていた金ヶ瀬中学校体育館の引き渡し式が開催されました。工事請負者である(株)八重樫工務店から町へ、町部局から教育委員会へ、教育委員会から金ヶ瀬中学校へと体育館のカギが引き継がれました。



▲新しい金ヶ瀬中学校体育館。



▶新しい体育館で新しい門出を迎える新入生。

4月8日には、引き渡し後初めての体育館行事として、入学式が行われ、担任の先生から新入生30名の名前が一人ずつ読み上げられると、新しい広い体育館に「はい」という元気のよい返事が響き渡りました。これから3年間、新入生にとっても思い出づくりの場となることでしょう。